

行政相談 人権市民相談課☎21-1414☎23-2236

- 8月8日(金)午前9時～正午
- 分室1階打合せ室 ●国、県、市の仕事

法律相談(弁護士) 人権市民相談課☎21-1414☎23-2236

- 8月7・14・28日(木)午後1時～4時20分
- 分室1階打合せ室 ●要予約で先着8人
- 法律全般

※調停・訴訟等係争中の事案についての相談はお受けできません。

行政書士相談 人権市民相談課☎21-1414☎23-2236

- 8月21日(木)午後1時10分～4時40分
- 分室1階打合せ室 ●要予約で先着6人
- 登記、相続、遺言、成年後見、債務整理、裁判所提出書類作成

不動産相談 人権市民相談課☎21-1414☎23-2236

- 8月7日(木)午前10時～正午(宅地建物取引士)
- 分室1階打合せ室 ●要予約で先着4人
- 不動産の購入、賃貸、明渡しなど

消費生活相談 人権市民相談課☎21-1414☎23-2236

- 平日(年末年始を除く)午前10時～午後3時30分
- 市役所本庁舎2階市消費生活センター
- 消費者契約上の問題や商品に対する苦情など

女性相談 人権市民相談課☎21-1416☎23-2236

- 8月6日(水)午前10時～午後3時
- 8月19日(火)午後1時～5時
- 8月22日(金)午前10時～午後3時
- 総合会館3階306会議室
- 女性の悩み、子育て、夫婦や異性のこと、自分のこと、夫や恋人からの暴力など(要予約で先着4人)

人権相談 人権市民相談課☎21-1416☎23-2236

- 8月21日(木)午前10時～午後3時(要予約で先着4人)
- 総合会館3階301会議室
- 8月6・13・20・27日(水)午前9時～午後4時
- さいたま地方法務局東松山支局☎22-0379
- 身の回りのさまざまな人権問題

税務相談 課税課☎21-1438☎23-2238

- 8月12日(火)午前10時～正午
- 総合会館3階302会議室
- 国税・地方税(8日正午までに要予約で先着2人)

こころの健康相談 健康推進課☎24-3921☎22-7435

- 8月6日(水)午前9時30分～11時20分(要予約で先着3人)
- 保健センター
- 心理士による相談

内職相談 商工観光課☎21-1427☎23-7700

- 8月5・12・19・26日(火)午前10時～午後4時
- 分室1階打合せ室
- 内職の求人や求職、在宅ワークに関する相談

創業相談 商工観光課☎21-1427☎23-7700

- 8月5・12・19・26日(火)午後1時～5時(予約制)
- 創業支援センター会議室2
- 創業や創業して間もない経営全般

上下水道事業からのお知らせ

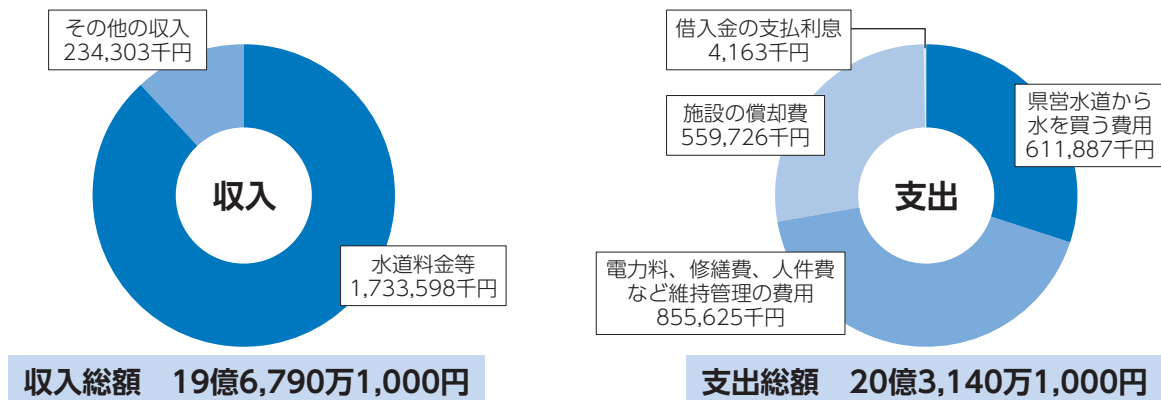
令和7年度東松山市水道事業予算の概要

1 業務の予定

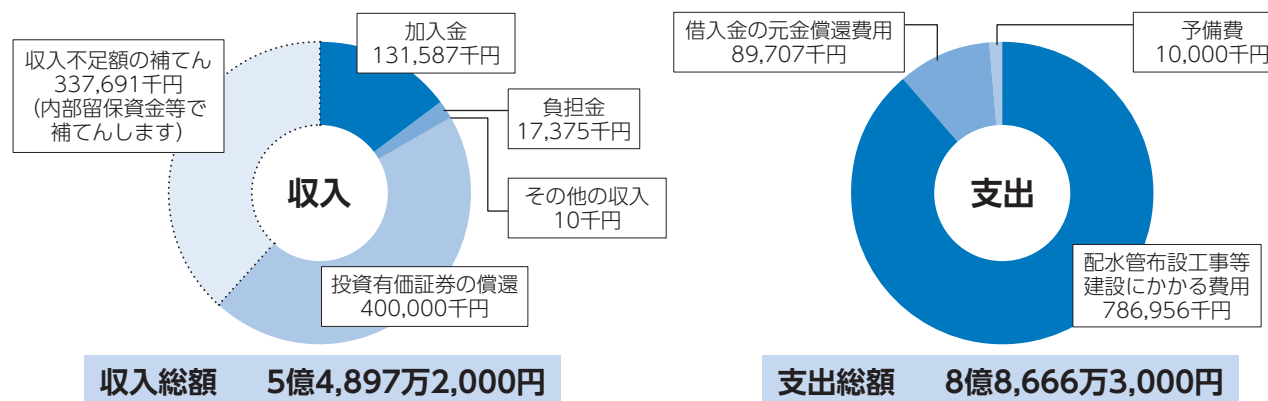
- 給水戸数 47,500戸
- 年間総給水量 11,187,000m³
- 1日平均給水量 30,649m³
- 浄配水場設備整備事業 唐子浄水場高感度濁度計更新工事 ほか1件
- 老朽管更新事業 松高前通線ほか(松葉町一丁目ほか)配水管布設替工事 ほか4件



2 「水道水」をお届けするための営業部門の予算



3 施設をつくるための建設部門の予算



水道施設の建設や老朽化した管路の更新には多額の費用が必要です。限られた予算の中で、引き続き施設等の適正管理を行います。



市HP

令和6年度水質検査結果をお知らせします

水道事業では、安全で安心できる水道水を市民の皆さんが使えるよう、毎年水質検査を実施しています。令和6年度も、全ての検査項目において水道法に定める水質基準を満たしていました。

水質検査の予定を定めた水質検査計画やその他の水質検査結果は、市HP、市役所1階市民情報コーナーと上下水道庁舎で確認できます。



市HP

文芸

俳句

鶯や森ふつくらと息づきぬ
園児らの駆けつこ早し柿若葉
紅椿一本空き家華やげり
他人事なれどうれしき春の叙勲
クレマチス咲くたび友の顔うかぶ
花見会五年ぶりねと土手の裾
一句目、鶯の鳴き声は森が目覚めてきた証しで、森がふくらんだようだ。二句目、柿若葉は新緑の頃ごとに明るく新鮮で、元気な園児らを象徴している。三句目、空き家は切実な社会問題。句は一本の紅椿が寂れた空き家を華やかにしてをり、それが却って悲しい。

選者 仁村玲流

短歌

後二年百歳までの生き残り
男一割狭き門口
今年また「いなほてらす」の軒下に
勤しむ燕 田んぼを行き来
春うらら絵本に夢中ひこ孫の
ページ押さえる指のいとしさ
力強さと実感がこもる一首目。短歌を続けられ、投稿される姿勢に頭が下がります。結句に広がりがある一首目。燕は訪れる人々に見守られ、巣作りに励んでいるように感じられます。三首目は、小さく愛らしい指先が浮かんできます。成長の季節である春も効果的。

選者 会川淳子

川柳

縄のれん愚痴を聞いている皿の数
備蓄米出回る頃へ買い控え
ランドセル未来へ期待増え続け
チューリップ咲いて我が家に春が来る
花いまだ過ぎ行く春の置き土産
丸一つない人生に悔いはない
選者 小松一也

選者 小松一也

俳句・短歌・川柳の投稿先 俳句、短歌、川柳、作品中の読みの難しい語には、ふりがなを付け、住所、氏名(ふりがな)を記入し、〒355-8601松葉町1-1-58市広報広聴課へ郵送か持参。はがき等一枚に、複数の句や歌を投稿することが可能です。※投稿は市内在住者に限ります。